

そして…夜は告白する。



HONG KONG NEW WAVE

ソウル

SOUL

老娘豹騷

カラー作品 香港映画

監督・脚本●シュウ・ケイ 美術監督●トニー・オウ 撮影●クリストファー・ドイル(第6回香港アカデミー最優秀撮影賞受賞)
出演●ディニー・イップ ホウ・シャオ・シェン コー・イー・チェン 配給●GAGA(株)ギャガ・コミュニケーションズ

ソウル

そして…夜は告白する。

HONG KONG NEW WAVE

SOUL
老娘豹騷

1986年/香港映画/カラー作品/94分
配給 GAGA (株)ギャガ・コミュニケーションズ



監督・脚本 シュウ・ケイ/舒琪
製作 シー・ファン/徐楓
美術監督 トニー・オウ/區丁平
撮影 クリストファー・ドイル/杜可風
—第8回香港アカデミー最優秀撮影賞受賞—
音楽 ダニー・チャン/鍾定一
出演 ディニー・イップ/葉德嫻
ホウ・シャオ・シェン/候孝賢
コー・イー・チェン/柯一正
エレイン・ジン/金燕玲
サンディー・ラム/林珊珊
ジャッキー・チュン/張學友

**ディニーは、警察に勤める
夫のデイビッドとその日まで
幸せな結婚生活を送っていた。**

夫の突然の自殺、殺された夫の愛人、残された夫の私生児エン。あまりの突然の出来事に混乱する、ディニー。そんな、ディニーとエンの背後に迫る殺し屋の影。——香港・マカオ・台湾——夜の大都を舞台に、決死の逃避行が始まる。

**HONG KONG NEW WAVE
日本上陸**

70年代末から80年代に入り、欧米への留学経験のある若手監督達が、香港映画界において活躍を始めた。(アレン・フォン、イム・ホー監督など) その作風はどれも、ひとりのスターやひとつのアイデアに頼ることなく、人間の生を深く見つめ様々なタッチで描いたものである。その中で、サスペンスの傑作「ソウル」が、ようやく日本で公開される。この乾いたタッチ、スピーディーな展開は、ニューウェーブを代表する作品だけに、目を離すことができないものとなっている。

「ソウル」その多彩な顔ぶれ

本作品の監督・脚本を手がけたシュウ・ケイは、香港フィルム・フェスティバルのプログラム・コーディネーター、映画会社D & Bの宣伝プロデューサー、映画誌「電影」の編集長などを勤めた才人で、「ソウル」は、2作目となる。プロデューサーに「山中伝奇」の主演女優シー・ファン。美術監督に、「夢中人」の監督トニー・オウ。撮影にオーストラリア人カメラマンのクリストファー・ドイル。キャストには、主役のディニーを「サイクロンZ」「ファントム・ブライド」のディニー・イップ。ディニーを助けるボーイ・ボーイを、「童年往事(阿孝の世界)」「恋恋風塵」など台湾を代表する監督ホウ・シャオ・シェン。他にも、やはり台湾の監督コー・イー・チェン、人気アイドルのサンディー・ラム、ジャッキー・チュンとなっている。

10月よりレイトロードショー

シネセゾン 渋谷

渋谷道玄坂 ザ・プライム6階 03(770)1721

特別鑑賞券1,200円絶賛発売中
(当日/一般1,500円 学生1,300円)

連日9:20PM上映

(毎土曜を除く)11:05PM終映

●特別鑑賞券は都内各プレイガイド、チケットセゾン、チケットぴあ、セゾン系各劇場窓口にてお求め下さい。